



地区連合会の活動の概要

加太地区

クラブ数 7

会員数 640

地区連合会長 貝塚 和彦



役員（支部長、女性部長）会議を毎月末に開催し、市老連理事会の報告と地区の行事などについて話し合う。行事として、地区全体（7支部）でグラウンドゴルフ、清掃活動、歩こう会、食事会、また幼稚園児、小学校児童との交流を図り、特に食事会では百数人の会員が参加し催し物として、マジック、カラオケなどで会員相互のコミュニケーションを図っている。

単位クラブ名	会員数
加太長命会新出丁支部	83名
加太長命会向丁支部	107名
加太長命会戎丁支部	73名
加太長命会仲丁支部	57名
加太長命会北丁支部	138名
加太長命会新町支部	129名
加太長命会山田丁支部	53名
計 640名	

木本地区

クラブ数 10

会員数 679

地区連合会長 遠藤 吉貞



年次計画に基づき、計画通り実行している。主なものは次の通り。毎月1回会長・女性部長との連絡会議実施、スポーツ活動では毎年11月3日(祝)を木本地区スポーツ大会の日と定め(今年15回目を実施した)、他ゲートボール、ゲートゴルフ、ペタンクを組対抗で積極的に実施し、4半期に1回対抗大会を実施している。他歩こう会も8月、12月を除いて毎月実施している。

子供見守りを週番制により自治会と交代で週1回の割で実施している。市老連が年次計画により実施しているつれもて行こう会、1泊旅行などについても、積極的に実施し、毎回多数の会員の方が参加している。清掃作業などについては、年次計画に基づき町内集会所などを半期に1回各班に分かれ実施し、地区から感謝されている。なお、以上の事業活動のほか、趣味の会なども積極的に実施している。

単位クラブ名	会員数
古屋北春秋会	86名
えのき会	73名
古屋長寿会	112名
木ノ本西八幡クラブ	51名
木ノ本東明朗会	50名
新西のぞみ会	52名
夏木会	84名
木ノ本南わかば会	85名
木ノ本ニュータウンみどりクラブ	50名
木ノ本中和会	36名
計 679名	

松江地区

クラブ数 11

会員数 590

地区連合会長 中嶋 義弘



単位クラブ名	会員数
松江第1区寿会	60名
松江第2区寿会	59名
松江第3区寿会	55名
松江第4区寿会	56名
松江第5区寿会	35名
松江第6区寿会	62名
松江第7区寿会	50名
松江第8区長寿会	50名
松江第9区松寿会	63名
松江第10区睦会	50名
松江第12区永寿会	50名
計 590名	

松江地区老人クラブ連合会では地域での行事（盆踊り大会、餅つき大会、防災消化訓練、ウォーキング大会）などにできるだけ参加して地域内での親睦と交流を深めています。老人クラブでは3カ月に1回（年間4回）の例会と講演会の開催、年に1回のゲートボール大会、ペタンク大会、輪投げ大会、芸能大会、初詣（三社詣り）バスツアーなどを行っています。

地域奉仕活動では小学校児童との各種行事で特に1年生に毎年2月頃、昔遊び指導交流会を行って、今年で12回目になり一昨年平成24年度青少年育成功労賞を和歌山市長より受賞しました。

また10年前から行っている子供見守りお帰りパトロール隊も平成24年度内閣総理大臣賞を受賞しました。

今後も全会員が健康で仲良く楽しく地域奉仕活動に取り組んでいきます。

西脇地区

クラブ数 5

会員数 238

地区連合会長 平野 保彦



単位クラブ名	会員数
西庄老人クラブことぶき会	60名
磯の浦いきいき会	68名
本脇老人クラブ第1いとぎり会	37名
本脇老人クラブ第2いとぎり会	34名
本脇老人クラブ第3いとぎり会	39名
計 238名	

小学校の授業の一環で「むかしのあそび」を学習しています。それを実際に体験した人（老人クラブのメンバー）と一緒に社会生活を学ぶ会として、老人クラブより有志が参加し、交流の輪をつくり協力しています。



野 崎 地 区

クラブ数 12

会員数 647

地区連合会長 豊田 康生



野崎地区は紀ノ川と土入川の三面に囲まれ、各地区には公園や緑地もあり、12クラブは各クラブ共堤防や公園の清掃を1カ月に1～2回行事として実施しており、写真は野崎公園の草刈りのものです。

清掃としては地区には5カ所に神社があり、神社の世話人と共に月2回は清掃を行っております。

会員間のコミュニケーションは市老連理事会の報告を各クラブ会長が行うと共に、また、相互の親睦を図る旅行、食事会も野崎連合として行っており、各クラブでは月例会を開催して連絡事項後はカラオケ、輪投げ、ペタンクなどで和を育んでおります。

単位クラブ名	会員数
北島笑楽会	41名
野崎長寿会	58名
島橋たちばな会	71名
野崎寿会	50名
狐島喜楽会	70名
野崎笑友会	45名
野崎福寿会	32名
野崎千歳会	74名
野崎住楽会	50名
淀屋シルバークラブ	68名
大淀クラブ	46名
狐島友愛クラブ	42名
計 647名	

湊 地 区

クラブ数 6

会員数 333

地区連合会長 宇治田龍三



湊小学校との交流について。

昭和61年役員会と皆で楽しく遊べる話があり、輪投げに決まり、早速始まった。あまりにも時間が早く済み、学校と交流した。卒業間近の6年に決まり、昭和62年度の生徒より発足した（卒業生にも記念となる）。学校も練習が必要とのこと。台を購入し始まったのである。また、高学年で3年がかりで空き缶を集めた費用で車椅子も送付してもらった。高学年の太鼓演奏にも招待されている。

単位クラブ名	会員数
湊喜楽会中洲支部	51名
湊喜楽会御膳松東支部	54名
湊喜楽会御膳松中洲支部	58名
湊喜楽会御膳松西支部	55名
湊喜楽会外浜支部	59名
湊喜楽会川口支部	56名
計 333名	



楠見地区

クラブ数 14

会員数 914

地区連合会長 中尾 純和



単位クラブ名	会員数
善明寺高齢者会	55名
中善クラブ	45名
東洋台浜木綿クラブ	85名
大谷東長寿会	50名
大谷ときわぎ会	83名
西大谷寿会	51名
平井東不老会	53名
平井北喜楽クラブ	54名
平井中喜楽クラブ	50名
平井南喜楽クラブ	50名
市小路樟寿会	170名
楠見中老人クラブ	74名
粟ひまわり会	53名
船所老人クラブ	41名
計 914名	

楠見地区老人クラブ連合会では、毎月第4木曜日に定期的に会長会議を開催して事業の推進、各クラブの情報報告を行い、会の運営を行っています。楠見地区老人クラブ連合会ならびに単位老人クラブの運営推進に会長はじめ役員の方、それにまして会員の方々が行事など事業運営に積極的に取り組み、行事に参加されて会員全体で楽しいクラブ運営を行っています。

主なものは、友愛活動一人住まいの方の応援、社会奉仕活動、町内清掃、日帰りバス旅行、各種の勉強会・高齢者教室の開催、単位クラブでは、それぞれの地域性ある催し物及び行事を行って、会員の交流を図り、会の運営を推進しております。

現在の超高齢社会の中で、地区連合会と併わせ単位クラブが、先輩に負けないクラブ運営を目指し取り組んで参ります。また、クラブ運営に限らず地域の安全、発展をも心掛け責任のある行動のもと、頑張っております。

貴志地区

クラブ数 10

会員数 603

地区連合会長 山口 定雄



単位クラブ名	会員数
東出福寿会	43名
仲よし会	58名
川原崎ひまわり会	40名
白梅会	54名
向希望クラブ	68名
次郎丸老人クラブ	41名
あやめ会	105名
土入老友会	42名
向団地さくら会	77名
栄谷五月会友和クラブ	75名
計 603名	

地域の高齢者が集まり、自主的クラブを（クラブ数 10 会員数 603 名）結成し、その知識と経験を生かしたボランティア活動や友愛活動、生きがいと健康づくりのための健康増進や趣味の活動を行っています。友愛活動として、高齢者の方や、ひとり暮らしの高齢者の家庭を訪問し、身の回りの世話や相談に応じたり、話し相手をしています。

地域奉仕活動として、7年前から小学校登下校見守り、また地域美化運動に積極的に参加。「貴志の教育を高める会」の一員としての役割も率先して果たしている。世代間交流活動（昔の遊び）として、貴志小学校（1年生対象）とのふれあい活動（竹細工・お手玉・紙飛行機など）実施。平成 24 年度より連絡所で高齢者対象のパソコン学習会の開催参加者 10 名 2～3 時間 / 1 回 / 月。貴志老人クラブ連合会では、健康増進活動として各種のウォーキング大会などに積極的に参加をしています。また会員の研修と親睦を図るため毎年研修旅行をしています。春、秋の日帰りバス旅行と秋の一泊二日の研修旅行は、会員 35 名（男 13 名・女 22 名）で一路東進、山梨県石和温泉に向う。翌日は世界文化遺産に登録された「富士山」を見ながら帰路に就く。大変充実した研修旅行でした。

有 功 地 区

クラブ数 9

会員数 450

地区連合会長 石田 等



単位クラブ名	会員数
六十谷第1長寿会	47名
六十谷第2長寿会	44名
六十谷第3長寿会	45名
六東会	71名
西ニュータウンふれあいの会	73名
園部第1長寿会	58名
園部第2長寿会	53名
鳴滝福寿会	20名
鳴滝南ひまわり会	39名
計 450名	

◎モットー・魅力ある老人クラブづくり ◎スローガン・高齢者の生活リズムに合わせた活動を大切にする ◎老人クラブ全国3大運動を主にした下記活動を実施している ◎平成25年4月29日に創立50周年記念総会を挙行了た

1. 健康づくり ①健康教室 年6回(奇数月) ②カラオケサークル 月13回 ③カラオケ大会 年2回 5月・11月 ④親睦旅行 1泊年1回・日帰り年1回

2. 友愛活動 ①友愛訪問による見守り(安否確認)話し相手

3. 奉仕活動 ①神社・公園・公共施設の清掃・定期的に ②世代間交流会 小学校(2校)幼稚園 ③雑巾の作成と配布 年1回 平均750枚作成し、小学校、幼稚園、保育園、老人施設へ配布

4. 3大運動以外の主な活動 ①機関紙「いきいき」年3回 1000部発行 ②研修会の開催、交通安全、生活安全教室 ほか ③農園の運営推進 ④地域行事への積極的参加

直 川 地 区

クラブ数 8

会員数 362

地区連合会長 切目 忠男



単位クラブ名	会員数
第1寿会	62名
第2寿会	43名
第3寿会	40名
第4寿会	45名
第5寿会	39名
第6寿会	53名
第7寿会	43名
第8寿会	37名
計 362名	

直川地区は単位地区8区、会員362人で構成しています。従って1単位あたりの平均は45.25人です。

和歌山市のいわゆる片田舎で大半は農業家庭であり、従って地元民といったところで会員は親睦感厚く友好的です。クラブ活動にも極めて協力的で、例えばゲートボール、趣味の作品展、民謡、小学校保育施設との交流などが盛んです。また自治会、婦人会など各種団体会員との和も良く、児童の見守り隊や町内の美化活動または高齢者の福祉や健康だけでなく、地域の安心・安全に配慮し、地域を担う要員として日々力を合わせて活動を進めているところです。

紀伊地区

クラブ数 9

会員数 648

地区連合会長 東山 泰斉



単位クラブ名	会員数
上野北老人クラブ	44名
北野長命会	47名
橘谷老人クラブ	60名
弘西三ツ葉老人クラブ	56名
鴨居川寿会	78名
紀伊団地悠々クラブ	72名
府中府守会第1クラブ	132名
府中府守会第2クラブ	62名
府中府守会第3クラブ	97名
計 648名	

年度当初に作成した年間活動計画に基づき、各行事を完全に実行している。また県・市老連主催の行事には積極的に参加し、地区老連内の会員同士はもとより、他の地区老連とのコミュニケーションを図っている。

地区老連の主な年間行事として、理事会（単体会長&女性部長で構成）を毎月開催。紀伊支所周囲の清掃奉仕活動。紀伊子供見守り委員会と協力して学童の下校時の安全見守り活動。当管内にある3カ所の福祉施設への慰問（歌、民踊、舞踊などを披露）。1泊の親睦旅行の実施。そして今年度は特に、いま社会問題となっている消費者問題を取り上げた「消費者問題出前講座」や、会員が悲惨な交通事故に遭わないための「高齢者向け交通安全講座」などを開催し、会員の安全・安心といった自己防衛への意識の高揚を図った。また各単位ではそれぞれの地域の実情に即した施策を実行することで、地域の活性化に貢献している。その結果として当老連の会員数の減少にも歯止めがかかり、わずかであるが2年連続で会員が増加している。

川永地区

クラブ数 6

会員数 308

地区連合会長 中村 有作



単位クラブ名	会員数
第2寿会	56名
第3寿会	51名
第4寿会	38名
第1あけぼの会	54名
第2あけぼの会	54名
ひまわり会	55名
計 308名	

あけぼの会では、定例的に開催する会議はもとより全員対象で年3回ホテルで食事しながらカラオケなどで楽しみ、交流ふれあいの場としています。また、市老連の旅行は会員の多くが参加しているが、それ以外に単独のバスツアーを実施。地域との関係では公園の植木剪定などの奉仕活動、盆踊り大会への協力、敬老会への協力などを行っている。会員の日常活動では毎月2回カラオケと毎月2回のタップダンス、いずれも男女約半々で、定例的に反省会の名のもとに飲食もしながら、楽しく盛り上がっています。

山口地区

クラブ数 4

会員数 158

地区連合会長 明渡 敏泰



少子高齢化も進み、核家族化も進む中で人々の暮らしが多様化し社会を取り巻く環境も大きく変化しました。山口地区においては小規模な地域ですが、毎年8月10日に第1クラブから順番に山口神社の大掃除を実施しています。また、毎年11月の第1日曜日の文化祭には敬老のお祝いということで前席でお祝いをさせていただいています。社協のふれあい食事会にも参加。

単位クラブ名	会員数
山口葵長寿会第1クラブ	33名
山口葵長寿会第2クラブ	38名
山口葵長寿会第3クラブ	49名
山口葵長寿会第5クラブ	38名
計 158名	



西和佐地区

クラブ数 4

会員数 134

地区連合会長 河野 健一



西和佐地区は最初7単位クラブありましたが、第7クラブ、第4クラブ、第5クラブと脱退、あるいは解散し再編などもあって、平成20年から4単位クラブとなりました。

各単位クラブ平均4人、計17人の役員で、月例役員会は必ず開いて、理事会の報告並びに当面の行事や近況について討議していますが、市老連の行事に参加する以外は総会に重点をおき、演芸会やカラオケ大会を兼ねて会員の親睦を図っています。現在、力を入れているのは社会奉仕です。小学校の草刈り、神社公園の掃除、子供の見守り運動などです。

単位クラブ名	会員数
友愛会第1クラブ	31名
友愛会第2クラブ	25名
友愛会第3クラブ	22名
友愛会第6クラブ	56名
計 134名	

小倉地区

クラブ数 17

会員数 959

地区連合会長 三木 謙造

単位クラブ名	会員数
むつみ会	51名
松寿会	60名
高砂クラブ	58名
橘クラブ	40名
すみれ会	85名
喜楽会	50名
新庄寿クラブ	50名
幸楽会	41名
さわやかクラブ	70名
やわらぎ会	39名
若葉会	45名
茶留団地	121名
若木会	52名
下三毛畑	33名
桜桃クラブ	59名
若竹会	47名
楽寿会	58名
計	959名



理事会会議の翌週毎に単位クラブ会長を集めて連絡会議を開催（年10回）予決算、事業活動計画などの審議と理事会の報告および各単位クラブの活動状況の情報交換を実施、市老連からの活動助成金も効果的に利用。

行事としては、毎月1回カラオケ大会開催、毎月4回グラウンドゴルフ大会開催、毎月15日には小学生の見守り隊、毎月2回約1時間のウォーキングを実施、毎年1回社会見学旅行を実施（一昨年は浜松の航空自衛隊広報館の見学、昨年は鳥取の大山乳業のヨーグルト製造工場見学）、その他老人養護施設に慰問に行ったりしています。

四箇郷地区

クラブ数 21

会員数 1371

地区連合会長 竹本 幸生

単位クラブ名	会員数
松島第1老人クラブ	67名
松島第2老人クラブ	53名
加納老人クラブ	58名
北加納老人クラブ	51名
四箇郷小学校前老人クラブ	100名
新田老人クラブ	55名
船渡シルバークラブ	71名
船渡第二老人クラブ	79名
若葉会	55名
有本老人クラブ	65名
東有本第一老人クラブ	61名
東有本第二老人クラブ	59名
北有本親和老人クラブ	50名
栗林北福寿会	120名
シルバー栗林南クラブ	52名
栗林老人クラブ	52名
栗林北朋寿会	102名
松原老人クラブ	55名
新在家老人クラブ	70名
新在家中部老人クラブ	60名
東加納喜楽会	36名
計	1371名



クラブ数21。定例会長・女性部長会議を年8回程度開催している（会合の参加者40名）。年間の最大の行事は敬老の日で開催する芸能大会である。四箇郷北小学校の体育館を借用し、10時～16時まで約600人の方々が参加。プロも特別出演、各単位から芸達者が芸を披露し、大いに盛り上がっている。その他、ボランティア活動として紀ノ川せせらぎ公園界隈の清掃、北小学校1・2年生とのふれあい活動を行っている。また、子供を守る会にはほとんどのクラブから多数参加し、見守りを行っている。

三 田 地 区

クラブ数 3

会員数 172

地区連合会長 上野 芳暉



活動のあらまは、地域ごとの自主活動を基盤として健康をすすめる運動や各種レクリエーションなど、会員自身の楽しみや生きがいを中心としたものから社会奉仕や友愛活動などまで取り組み、発展してきている。三田老人クラブでは、市老連の諸行事へ積極的に参加するとともに奉仕活動・安全活動・友愛活動・健康活動・墓地清掃・ペタンク・グラウンドゴルフ・交通教室など、地域社会のためになるよう努力している。

単位クラブ名	会員数
坂田たかさご会	79名
和田第1不老会	46名
和田第2不老会	47名
計 172名	



岡 崎 地 区

クラブ数 13

会員数 783

地区連合会長 西谷 暢浩



単位クラブ名	会員数
西ときわクラブ	62名
西南ときわクラブ	56名
森南ときわクラブ	54名
森ときわクラブ	52名
森小手穂ときわクラブ	54名
小手穂西ときわクラブ	53名
井辺ときわクラブ	63名
井辺西ときわクラブ	88名
寺内第1ときわクラブ	52名
寺内第2ときわクラブ	52名
神前第1ときわクラブ	73名
神前第2ときわクラブ	76名
岡崎団地ときわクラブ	48名
計 783名	

地区老連理事会（各単位クラブ会長・女性部長）を年最低4回行い、年度計画の策定、運営、活動実績の報告を行っている。活動はほぼ市老連の計画に沿って行っている。他に1泊旅行と初詣で年5回の旅行を実施している。地区での活動としては小学校3年生との交流会がある。児童の祖父母の参加の不足を補い、児童数に合わせる形で毎年40～50人参加、児童の発表を聞いたり、一緒に折り紙・合唱・昔の遊び・昔の話などをしたりしている。

各単位クラブにおいては、総会、カラオケ、健康体操、誕生会、忘年会、新年会、食事会など各クラブの状況に合った活動を行っている。各クラブとも（寿命－健康寿命＝0＝PPK＝ピンピンコロリ）を目標に頑張っている。

安原地区

クラブ数 8

会員数 488

地区連合会長 雑賀 哲司



毎年、親睦を兼ね日帰り旅行。昨年度は有田の“鮎茶屋”、一昨年度は“加太休暇村”という風に時間的にも距離的にも無理のない行き先を選び、楽しく一日を過ごせる場所でした。各送迎バスで、車中でもいろいろおしゃべりして、目的地でも入浴や食事をしながらおしゃべりやカラオケをしました。年に一度でも楽しく過ごせる時間、場所、毎回「行ってよかった」「また来年も」という気持ちになります。歳を重ねると、健康で長生きできる体力づくりが大切です。機会があれば、毎年続けたいものです。

単位クラブ名	会員数
小瀬田仁井辺三和会	55名
冬野第1常磐会	51名
冬野第2常磐会	50名
吉原老人クラブ	61名
井戸如水会	64名
本渡西老人クラブ	94名
きらく会	51名
若葉団地K & T	62名
計 488名	

東山東地区

クラブ数 6

会員数 314

地区連合会長 神谷 誉章



- 親睦旅行
会員相互の親睦と交流を深めるための旅行
- スポーツ大会
体力維持増進を図るため生涯スポーツであるゲートゴルフ、グラウンドゴルフ、ペタンクの各種大会を開催
- 橘会ニュースの発行
年2回の発行で会員に情報の提供
- 芸能大会、小学生地区内、各種団体の参加を得て世代間交流、各種団体などとの交流を深め、地区の発展に寄与する
- 施設訪問
年末に会員よりタオルの収集を行い、第5ブロック内の施設に訪問し、タオルを寄付し大変喜ばれている
- その他、各単位クラブでは集会場の清掃や寺や墓地の清掃などの事業に取り組んでいる
- その他、市老連行事への参加などを行っている

単位クラブ名	会員数
橘会平尾第1クラブ	51名
橘会大河内クラブ	40名
橘会山東中クラブ	66名
橘会木枕クラブ	53名
橘会平尾第2クラブ	42名
橘会永山クラブ	62名
計 314名	